



本町だより

横浜市立本町小学校

令和4年11月30日 発行 第600号

2022 本町小 年の瀬を控えて

校長 田川 斉史



今年のカレンダーも最後の1枚になってしまいました。何かと慌ただしい年末年始。すこし呼吸を整え、周りを見渡す余裕をもちたいものです。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大とともにインフルエンザの流行も懸念されています。生きること、守ること、命を大切にすること、備えること、改善することの大切さを考えていきたいものです。年末年始には楽しいイベントやご予約があることでしょう。今までがまんしていた分、気も緩みがちです。ご用心ください。

12月4日～10日は人権週間

1948年12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、1950年、国連総会で同日を「人権デー」と定め、全ての加盟国に実施を呼びかけました。日本では世界人権宣言採択の翌年の1949年、法務省と全国人権擁護委員連合会が、12月4日～10日までの一週間を「人権週間」と決めました。12月10日は、日本だけでなく世界のいろいろなところでも「人権」について考える日になっています。

- ◆自分の好きなどころはどんなところか考えてみよう。
- ◆友達の好きなどころはどんなところか考えてみよう。
- ◆自分と友達の違うところなどころはどんなところか考えてみよう。
- ◆得意なことや苦手なことも人それぞれ。
- ◆世界にも目を向けてみよう！

人との関わり方はとても難しく感じることもあります。そんなとき、上のような言葉を子どもたちに投げかけながら、自分自身に問いかけます。わかろうとするやさしさと、わかってもらおうとする努力。

「批判的な思考」ではなく「寛容的な思考」、「プラス思考(ポジティブシンキング)」を心がけていきたいものです。

11月26日(土)公開授業研究会を開催しました

生活科(1・2年生)、総合的な学習の時間(3～6年生)、学習室の授業を、校外の先生や関係者に公開し、研究協議を行いました。

まちに根ざした学校として、「まちで気付く」「まちを知る」「まちに学ぶ」「まちに返す」など、子どもたちがワクワクする授業をめざしてきました。子どもたち同士が響き合い、学びを深めていくことで、自ら考え行動できる子どもになっていくと信じています。たくさんのおみなさまからご支援いただいていることに、厚くお礼申し上げます。

「時」を刻み続ける

初めて受け持った卒業生。子どもたちといっしょに作った掛時計【卒業制作】です。30数年、電池を入れ替えるだけで、「時」を刻み続けています。6年生も卒業までの「時」が短くなってきました。でも、その先の「時」の方がはるかに長く続きます。「時」をどのように刻んでいくのか、そのための経験と学びを支えていきたいと思ひます。

